

一般財団法人奥州市文化振興財団

令和3年度 事業計画

奥州市文化会館
(Zホール)

奥州市文化会館分室
(めんこい美術館)

奥州市埋蔵文化財調査センター

胆沢城跡歴史公園

奥州市ふれあいの丘公園

奥州市総合体育館
(Zアリーナ)

I 事業理念

- 感動を創り、感動を共有する歴史・芸術文化・スポーツの活動
- 心豊かな子どもを未来に翔たかせる芸術文化・スポーツの創造

II 経営方針

- 1 市民と感動を共有できる事業づくり
- 2 使い心地が良く、安心して利用できる施設の提供
- 3 職員の資質向上
- 4 組織の改善

市民の芸術文化・歴史・スポーツ活動の拠点施設として、その活動の普及、振興に努めます。財団を取り巻く経営環境の変化に的確に対応しながら、職員の意識改革や資質向上を図り、役職員一丸となって経営改善を推進し、健全かつ適切な運営に努めます。各施設の重点事業は次のとおり。

【奥州市文化会館・奥州市文化会館分室（めんこい美術館）】

日本や世界に目を向け、歴史を作りあげてきた奥州市の先人を顕彰することに主眼を置いて、「奥州市民劇」を平成 23 年度から 3 作品上演してきました。令和 3 年度は、令和 2 年度に新型コロナウイルス感染拡大防止のため実施することができなかった「後藤新平伯の生涯-百年先を見通した^{はくそま}白晳の人-」を上演します。

また、奥州市文化会館開館 30 周年記念事業として、令和 4 年度にオペラ「トスカ」を上演予定しており、その準備を進めます。

奥州市文化会館分室が開館 20 周年を迎えることから、記念事業を実施します。

このほか、心豊かな子どもを未来に翔たかせる事業として Z ホール児童合唱団の活動や、共生社会の実現のため Z ホール子どもワークショップを継続して開催するなど、多岐にわたる市民ニーズに対応するため、多様なジャンルの事業を実施します。

【奥州市埋蔵文化財調査センター・胆沢城跡歴史公園】

展示・学術情報発信機能をもつ埋蔵文化財調査センターと胆沢城跡歴史公園は密接に連携して管理運営する施設です。2つの施設の特徴を活かしながら、市民をはじめ多くの人々が鎮守府胆沢城を中心とした古代東北エミシの世界を体感できるよう、これまで以上に知名度アップと誘客に努めます。その一環として企画展を開催します。

【奥州市ふれあいの丘公園・奥州市総合体育館】

奥州市民の生涯にわたる健康で活力に満ちた明るい日常生活の実現と、子どもたちの心身の健全な発達と豊かな人間形成を目的に、年齢層や体力に応じた各種健康講座、運動することの楽しさや大切さを体感できるスポーツレクリエーション事業、そして、国内トップクラスのスポーツ観戦事業を実施します。

また、招致事業として令和 3 年 6 月に当館で行われるバスケットボール男子日本代表強化試合の開催支援に努めます。

【4 施設合同事業】

奥州市の子供たちに対し、各施設のバックステージ見学や、もの作り体験などを通じて、歴史・芸術文化・スポーツの各ジャンルに興味を抱かせることを目的とした「まるごと冒険バスツアー」を継続開催します。

III 事業内容

1 庶務の内容

(1) 会議の開催

評議員会は、定時評議員会として毎事業年度終了後3ヶ月以内に1回開催するほか、必要がある場合に開催します。

理事会は、業務執行の決定など必要がある場合に開催します。

(2) 監査の実施

定期監査及び中間監査を実施します。

2 各施設の事業の内容

(1) 奥州市文化会館及び奥州市文化会館分室(めんこい美術館)

① 施設貸館事業、施設管理及び利用促進

お客様の安全を第一に考え、誰もが安心して利用できるよう、各研修で得た知識や技術を生かし管理運営に努めます。新型コロナウイルス感染拡大防止に伴い、共用施設については職員が消毒作業を実施し、施設利用の主催者様には利用制限や使用後の消毒作業の協力について引続き丁寧な説明を実施します。施設・設備面においては、建物の安全管理に努めるとともに、簡易な修繕は迅速に実施し、規模の大きな故障などは早急に市と復旧策を協議し、運営に支障のないよう取り組みます。利用者や来場者などにアンケートを実施し、利用者のニーズを把握した運営に努めるとともに、新たな利用者とりピーターの確保に取り組みます。

② 職員研修

令和3年度も必要に応じた研修を実施し、職員の資質向上を目指します。特に、県や東北地区でおこなわれる公立文化施設協会の各種研修に職員を派遣し、文化会館運営に関する最新の情報や課題などの情報収集をすすめます。

③ 奥州市文化会館及び奥州市文化会館分室自主事業

多様なジャンルの公演を企画実施し、市民生活が潤いのあるものとなるよう、芸術文化の振興を図ります。

(ア) 鑑賞型事業

多様な市民ニーズに応えるべく、総合舞台芸術、音楽、演劇、古典芸能など、クオリティの高い様々な芸術文化に触れる機会を提供いたします。令和2年度に延期又は中止となった公演を主に実施してまいります。

(イ) 参加型事業

令和3年度は後藤新平の市民劇を上演します。令和2年度が東京市長に就任して100年に当たること、また、東日本大震災から10年の節目の年でありましたが、新型コロナウイルス感染拡大防止に伴い、令和2年度に実施することができなかった「後藤新平伯の生涯-百年先を見通した白晳の人-」を市民劇で上演します。

また、令和4年度に開館30周年記念事業としてオペラ「トスカ」を予定していることから、その準備を引き続き進めて参ります。

そして、平成28年度に活動を開始した「Zホール児童合唱団」や「子どもワークショップ」など、心豊かな子どもを未来に翔たかせるための芸術文化活動を「子ども元気プロジェクト」として引き続き取り組みます。

美術部門においても、継続開催している「北上川が繋ぐとっておきの風景展」の継続開催と、リピーターが多く美術制作の技術力向上に一役買っている「プチ・アトリエ」など、市民の芸術活動の発表の場を提供します。

(ウ) 普及型事業

「Zホール手づくり紙しばいまつり」、「岩手芸術文化祭巡回美術展」や「めんこい美術館アーティスト応援プログラム“Meets Artist”」など住民に広く芸術文化に親んでもらうことを目的としたイベントも展開いたします。

また、奥州市文化会館分室は開館20周年を迎えることから、プチアトリエを開始した平成27年度から令和3年度までの作品を一堂に集めた作品展を開催します。

(別表)

1 奥州市文化会館（Zホール）

(1) 鑑賞型事業

No.	事業名	開催日 (会期)	区分 (分野)	回数	主な出演者 事業内容等	会場	対象 新規・継続
1	福井敬ふるさとコンサート（主催事業）	4月24日（土）	声楽	1	福井敬 ほか	大ホール	一般 継続
2	神田伯山 独演会 （主催事業）	6月13日（日）	伝統芸能	1	神田伯山 （講師）	中ホール	一般 新規
3	ポップスコンサート （共催事業）	7月11日（日）	ポップス	1	未定	大ホール	一般 新規
4	声優朗読劇 「フォアレーゼン -阿弋流為-」 （主催事業）	8月下旬	バラエティー	1	人気声優陣による、アテルイを題材にした朗読劇	中ホール	一般 新規
5	ポップスコンサート （共催事業）	9月11日（土）	ポップス	1	未定	大ホール	一般 新規
6	キエフ・クラシック・バレエ （共催事業）	10月上旬	バレエ	1	キエフ・クラシック・バレエ	大ホール	一般 新規
7	ヒネモス 「奇想天外なおもち ゃの楽隊」（主催事業）	10月24日（日）	バラエティー	1	幼児向けの音楽鑑賞会	中ホール	親子 継続

(2) 参加型事業

No.	事業名	開催日 (会期)	区分 (分野)	回数	主な出演者 事業内容等	会場	対象 新規・継続
1	奥州市民劇 「後藤新平伯の生涯 -百年先を見通した 白誓の人-」	12月4日(土) ・5日(日)	演劇	2	市民による手づ くりの舞台	大ホール	一般 新規
2	子ども元気プロジェ クト「Zホール児童 合唱団」	4月～3月	合唱	/	小・中学生によ る児童合唱団活 動	リハーサル室 ほか	児童・生徒 継続
3	子ども元気プロジェ クト「Zホール児童 合唱団ミニコンサ ート」	3月27日(日)	合唱		1	一年間の練習の 成果を発表する コンサート	中ホール
4	子ども元気プロジェ クト「子どもワーク ショップ」	10月～12月	バラエティー	/	幼児親子、障が い児が音楽や体 操をとおして自 己表現するワー クショップ	リハーサル室 ほか	幼児・児 童・生徒 継続
5	第6回北上川が繋ぐ とっておきの風景展	10月20日(水) ～ 10月31日(日)	美術展示		1	自然をテーマに 市民が出品しや すい公募展を開 催	展示室
6	歌の輪Zの会	4・7・10 ・1月	合唱	4	季節をテーマ に、童謡唱歌を 歌い交流する	リハーサル室	一般 継続
7	第23回みずさわ“う たっこの輪”	12月	合唱	1	水沢地域内の童 謡唱歌愛好団体 が一堂に会し、 交流する	展示室	一般 継続
8	奥州市伝統文化親子 教室	6月～	伝統芸能	/	奥州市内の子ど もを対象とした、 様々な伝統文 化を体験する 教室	和室ほか	児童・生徒 継続
9	奥州市こども芸術発 表会	1月16日(日)	児童発表会		1	奥州市の子ども たちによる伝統 文化の発表会	中ホール
10	ピアノ弾いてみませ んか	通年		12	大ホールの利用 促進とホールを 身近に感じても らう場の提供	大ホール	一般 児童・生徒 継続

(ウ) 普及型事業

No.	事業名	開催日 (会期)	区分 (分野)	回数	主な出演者 事業内容等	会場	対象 新規・継続
1	第11回Zホール 手づくり紙しばいま つり	7月下旬	バラエティー	1	奥州市内の手づ くり紙しばいを 集め、読み聞か せを行う	中ホール	親子 継続
2	第74回岩手芸術祭 巡回美術展	未定	美術 展示		岩手芸術祭美術 展入賞作品を展 示	展示室	一般 継続

(3) その他事業

No.	事業名	回数	事業内容等	対象 新規・継続
1	情報紙「文化会館奥州」発行	4	奥州市内文化会館4館の催事情報をまとめて発行する	一般 継続
2	奥州市内4文化会館スクラムプロジェクト		観劇を希望する市内の小中学生に対して、チケットをプレゼントする。	児童・生徒 継続
3	情報収集	通年	事業の企画等に係る情報の収集をおこなう	継続

2 奥州市文化会館分室（めんこい美術館）

(1) 参加型事業

No.	事業名	開催日 (会期)	区分 (分野)	回数	主な出演者 事業内容等	会場	対象 新規・継続
1	プチ・アトリエ	4月～3月	美術 制作		展示室利用者が講師となるワークショップ	各展示室	一般 継続
2	子ども元気プロジェクト みんなでわくわく パノラマアート	12月	美術 制作	1	幼児・児童を対象としたワークショップ	企画展示室	幼児・児童 継続
3	20周年記念 プチ・アトリエ作品展	1月	美術 展示		開講年（平成27年）から今年度までのプチ・アトリエ参加者と講師による作品展	企画展示室	一般 新規

(2) 普及型事業

No.	事業名	開催日 (会期)	区分 (分野)	回数	主な出演者 事業内容等	会場	対象 新規・継続
1	めんこい美術館アーティスト応援プログラム “Meets Artist” Vol. 6	未定	美術 展示		未定	企画展示室	一般 継続
2	20周年記念企画展	1月	美術 展示	1	未定	企画展示室	一般 新規

(2) 奥州市埋蔵文化財調査センター・胆沢城跡歴史公園

① 施設活用と利用促進

埋蔵文化財調査センターと胆沢城跡歴史公園の2つの施設の特徴を活かした様々な学習方法、見学内容を奥州市民をはじめ多くの方に提案を行います。

より深く学習したい方は専門学芸員による解説を行うと共に、埋蔵文化財調査センターの見学も同時に行っていただき、より深く胆沢城を始め奥州市の歴史について学習していただきます。そのために、以下の6点に重点をおきます。

(ア) 専門学芸員による胆沢城に関する解説（案内）

(イ) タブレットやヘッドマウントディスプレイ（頭部装着型ディスプレイ）によるアプリケーション（AR 胆沢城、VR 胆沢城）だけでなく、自分のスマートフォンアプリでも学習できる機能の案内

(ウ) 奥州市埋蔵文化財調査センターと胆沢城跡歴史公園が一体となった学習機会の提供

(エ) 幼稚園・保育園・学校等への出前講座・講習の実施

(オ) 発掘調査成果を公表する企画展「(仮称) 仙北街道をゆく」の開催

(カ) ホームページ・SNSの利用やメディアを通じて歴史の魅力を紹介します。

② 施設管理

自然豊かで広大な歴史公園内の芝生や樹木等の環境整備を図ります。また、経年劣化が見られる埋蔵文化財調査センターは、建物の安全管理、設備の作動状況に細心の注意を払い、適時適切な修繕については市と協議を重ね取り組みます。

③ 職員研修

職員の資質向上を目的として、以下の研修・講習等へ参加します。

(ア) 奥州市教育委員会等公共機関による学芸員研修への参加

(イ) 調査員の資質向上のための各種講座・講演会等への参加

(ウ) より良い施設環境を作るため職員間による定期的なディスカッション・ミーティング

④ 市民と感動を共有する歴史体験事業

歴史を体験していただくため、別表の事業を予定しています。参加者から好評をいただいたものを重点的に選出し、また、自ら学ぶ市民のための講座も予定しています。

このほかにも幼稚園・保育園、小学校、地区センター等での出前体験学習については、より参加しやすいメニュー等を検討しながら継続的に実施していきます。

⑤ 史跡胆沢城跡の管理と活用

当センターの北に位置する胆沢城跡は大正11年10月に国指定史跡となりました。歴史的に大変貴重で重要な遺跡であります。管理活用を一体的に実施するため、別表の事業を予定しています。特にあやめ祭りについては、夢灯りの制作や参加を通じてあやめ苑での幻想的な雰囲気を感じるとともに、胆沢城そのものをアピールできる事業です。

⑥ 遺跡調査と報告書の刊行

当センターは歴史の体験、学びを提供するだけではなく、奥州市の歴史を発見、研究する場でもあります。令和3年度は別表の事業を予定しています。No.1は胆沢城跡外郭南門地区の報告書作成に係る整理作業です。実測図のトレース作業を中心に実施する予定です。No.2は過年度に奥州市教育委員会が実施した調査の整理作業です。遺物量が多く、土器片の接合を中心に作業をする予定です。No.3は胆沢城跡内の用水路改良に伴う発掘調査です。46万平方メートルにも及ぶ胆沢城跡の敷地は、いまだ実態がわからない部分がほとんどです。この調査を通じて遺構の広がりをつかんでいきます。

(別表)

1 埋蔵文化財調査センター

(1) 体験学習・講座

No.	事業名	開催日	事業形態	回数	事業内容	対象 新規・継続
1	鎮守府探訪講座 2021	7月4日(日) 8月1日(日) 8月29日(日) 9月26日(日) 12月5日(日)	講座	5	胆沢城跡とその周辺を紹介する	一般 継続
2	子ども元気プロジェクト 古代の宝石「トンボ玉」をつくらう	7月下旬	体験	4	装飾品として珍重されたとんぼ玉の製作を通して装飾の歴史やガラス製品の流通などを学ぶ	児童・生徒 及び一般 継続
3	子ども元気プロジェクト 親子で楽しむ縄文人なりきり体験	10月3日(日)	体験	1	縄文時代の人々の生活を体験、学ぶことで現代との違いを感じ歴史に興味を持ってもらう	幼児・児童・生徒 及び一般 継続
4	子ども元気プロジェクト 平安のお守り「卵槌」をつくらう	12月11日(土)	体験	1	桃の木と5色の組糸を使って平安時代のお守りを作り、当時の風習を学ぶ	児童・生徒 及び一般 継続
5	子ども元気プロジェクト 自分だけの縄文アクセサリーづくり	1月8日(土)	体験	1	勾玉などに色を塗って、ストラップやブレスレットを作り触れてみる	幼児・児童・生徒 及び一般 継続
6	子ども元気プロジェクト 長編アニメーション映画「アテルイ」上映会	2月	講座等	1	映画上映ボランティアサークル「フィルマズ・アテルイ」の協力を得て行う上映会	児童・生徒 及び一般 継続
7	遺跡発掘調査報告会	3月	講座等	1	令和3年度発掘調査事業の成果を報告する	一般 継続
8	出前講座・体験学習 対応	随時	体験	-	幼稚園・保育園・学校・PTA行事・子供会行事や各種団体からの出前講座・体験学習の依頼に随時対応	幼児・児童・生徒 及び一般 継続

(2) 企画展

No.	事業名	開催日	事業形態	回数	事業内容	対象 新規・継続
1	企画展 「(仮称) 仙北街道をゆく」	10月16日(土) ～ 11月28日(日)	展示		近年の発掘調査成果を展示解説。新しい発見と地域理解を通し、郷土愛をはぐくむ一助とする。	一般 新規

2 胆沢城跡歴史公園

(1) 体験学習・講座

No.	事業名	開催日	事業形態	回数	事業内容	対象 新規・継続
1	子ども元気プロジェクト 平安の遊び体験	9月12日(日)	体験	1	平安の遊びを通じて、胆沢城があった時代の文化に親しんでもらう	児童・生徒 及び一般 新規
2	子ども元気プロジェクト 木の実のリースづくり	11月中旬	体験	1	歴史公園を散策しながら素材を採集し、木の実のリースを作る	幼児・児童・ 生徒及び一般 新規

3 受託事業 (予定)

(1) 市からの受託事業

No.	事業名	期間	事業内容
1	史跡胆沢城跡公有地管理業務	4月～3月	胆沢城跡公有地の草刈作業と水路清掃作業、あやめ苑の維持管理作業
2	胆沢城あやめ祭り運営事業	4月～7月	あやめ祭りの運営

(2) 埋蔵文化財発掘調査事業

No.	事業名・内容	委託者	期 間
1	胆沢城跡外郭南門地区総括報告書作成支援業務	奥州市	4月～3月
2	市内遺跡発掘調査整理業務	奥州市	4月～3月
3	胆沢城跡水路敷設等に係る発掘調査業務	奥州市	12月～2月

(3) 奥州市ふれあいの丘公園・奥州市総合体育館

① 施設管理

未だ猛威を振るっている新型コロナウイルス感染症の動向が予断を許さない状況にある中、令和3年度も中体連や高体連主催の競技大会など、例年どおり各種事業が実施される見込みです。国が示す新しい生活様式やガイドラインに則り、主催者と共に、徹底して来館者の安全を確保するよう努めます。

また、施設の運営に支障をきたす恐れのある施設・設備の適時適切な修繕と、受電設備や消防設備などの修繕については市と協議を継続して進めます。

② 施設の利用促進

施設の利用については、利用調整会議を行うことで、より多くの団体や催事が効率よく利用できるよう調整を図るとともに、国内トップクラスのスポーツ事業誘致や県内規模の各種大会やイベント誘致に向け取り組みます。

③ 職員研修

職員の資質向上を目的として、以下の研修・講習等へ参加します。

(ア) 岩手県体育協会や岩手県スポーツ指導者協議会などが開催する研修会への参加

(イ) より良い施設管理・運営を行うため職員間による定期的なミーティングの実施

④ 市民と感動を共有する参加型及び鑑賞型事業

健康志向が高まる中、スポーツを身近に感じ、日常生活に運動を習慣化させるための事業を計画します。また、引き続き市等と連携して行う事業として「チャレスポおうしゅう」を予定しております。子どもから高齢者、また、障がい者の方でも、様々なスポーツやレクリエーション、体力測定やヨガなどのプログラムを一施設で体験できることから、興味のある競技に触れ、併せて、自身の体力の現状を知り、無理なく自分に適した運動を継続するためのきっかけづくりとします。

(別表)

1 自主事業

(1) 奥州市ふれあいの丘公園

No.	事業名	開催日 (会期)	事業 形態	回数	事業内容等	会場	対象 新規・継続
1	第13回奥州市ふれあいの丘カップ争奪パークゴルフ大会	6月2日(水)	参加	1	パークゴルフを通じて健康づくりや生き甲斐づくりに資する交流大会	PG場	一般 継続
2	クライミングウォール教室	6月下旬 ～ 7月中旬	参加	3	クライミングウォールの実践の機会と交流の機会を与え、愛好家の拡大と育成を図る	クライミング ウォール	児童・生徒 及び一般 継続
3	第22回奥州市ふれあいの丘公園ラベンダーまつり	7月中旬	参加	1	自然の中での家族の触れ合いや市民の交流と生き甲斐づくりを図る	公園	児童・生徒 及び一般 継続
4	子ども元気プロジェクト 第11回夏休み企画 「ライトトラップ昆虫観察」	7月下旬	参加	1	自然の中での遊びを体験させ親子の交流を図る	暫定球場	幼児・児童 継続
5	子ども元気プロジェクト 第12回奥州市ふれあいの丘公園釣り大会	9月下旬	参加	1	魚釣りの醍醐味の体感と親子の交流と市民の親睦を図る	調整池	児童・生徒 及び一般 継続

(2) 奥州市総合体育館

No.	事業名	開催日 (会期)	事業 形態	回数	事業内容等	会場	対象 新規・継続
1	子ども元気プロジェクト 第20回奥州市ふれあいの丘公園おうしゅうキッズまつり	5月5日 (水・祝)	参加	1	幼児を対象にキッズエアロビクスを中心とした親子の触れ合いを図る	メインアリーナ	未就学児 継続
2	Zアリーナ健康講座 「月曜ヨガ」	通年	参加		運動不足解消と健康維持、参加者交流を目的とする。	ミーティングルーム またはサブアリーナ	一般 継続
3	Zアリーナ健康講座 「木曜ヨガ」	通年	参加		運動不足解消と健康維持、参加者交流を目的とする。	ミーティングルーム またはサブアリーナ	一般 継続
4	Zアリーナ健康講座 「ナイトヨガ」	通年	参加		運動不足解消と健康維持、参加者交流を目的とする。	ミーティングルーム またはサブアリーナ	一般 継続
5	Zアリーナ健康講座 「健康体操」	通年	参加		運動不足解消と健康維持、参加者交流を目的とする。	ミーティングルーム またはサブアリーナ	一般 継続
6	Zアリーナ健康講座 「基本のピラティス」	通年	参加		運動不足解消と健康維持、参加者交流を目的とする。	ミーティングルーム またはサブアリーナ	一般 継続
7	Zアリーナ健康講座 「やさしいピラティス」	通年	参加		運動不足解消と健康維持、参加者交流を目的とする。	ミーティングルーム またはサブアリーナ	一般 継続
8	Zアリーナスポーツまつり 第17回室内雪合戦大会	2月11日 (金・祝)	参加	1	冬期間の運動不足解消と参加者の交流と地域間交流を図る	メインアリーナ	小学生以上 継続

(3) 共催事業

No.	事業名	開催日 (会期)	事業 形態	回数	事業内容等	会場	対象 新規・継続
1	チャレスポおうしゅう2021	11月7日(日)	参加	1	競技スポーツ(ニュースポーツ等含む)やレクリエーション体験、体力測定など。	公園全域	全年齢 継続
2	岩手県小学生ロードレースリレー大会	10月中旬	参加	1	市内外を問わず、地域間の交流とチームの絆を育む大会	公園	小学生 継続

(4) 招致事業

No.	事業名	開催日 (会期)	事業 形態	回数	事業内容等	会場	対象 新規・継続
1	日本男子プロバスケットボールリーグ B-LEAGUE B3	5月8日(土) ～9日(日)	観戦	2	岩手ビッグブルズホームゲーム	全館	継続
2	バスケットボール男子 日本代表強化試合	6月23日(水) ～28日(月)	観戦	2	震災復興10年記念として強化試合の開催	全館	新規
3	岩手県小学生3×3バスケットボール大会	9月4日(土)	参加	1	小学生の競技力向上と交流を図る	全館	継続

※ 上記予定事業以外に各種講座・教室等の参加型事業の企画、スポーツ大会等の観戦型事業の誘致に取り組みたいと思います。

(4) 4施設合同事業

芸術文化・歴史・スポーツの活動と学びの拠点4施設を管理する財団として、その強みを生かした子ども向け事業「まるごと冒険バスツアー」を引き続き実施します。

4施設をバスで巡り、バックステージ見学やもの作り体験など、それぞれの施設を楽しみ、興味をもってもらうことを目的とした事業です。

No.	事業名	開催日	事業形態	回数	事業内容等	会場	対象 新規・継続
1	子ども元気プロジェクト 第6回まるごと冒険バスツアー	1月 月上旬	参加	1	財団の管理する4施設での 見学や体験を通して、4施設と、文化・歴史そしてスポーツを、より身近なものに感じてもらうことを目的とした事業。	文化会館 文化会館分室 埋蔵文化財 調査センター 総合体育館	児童・生徒 その父母 継続事業

(5) 財団法人管理

① 管理職（中間職）・職員（全職員）研修

財団として、経営改善、危機管理意識の高揚を図るための研修を実施します。

② SDGs（持続可能な開発目標）へ取り組みます。